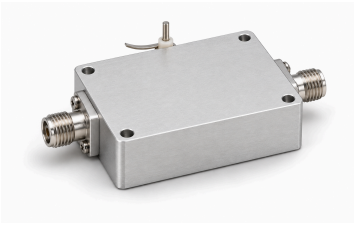
10–6000 MHz 30 dB低雑音増幅器

10–6000 MHzの広帯域受信用に、代表利得30 dBと代表雑音指数1.8 dBを提供します。飽和出力は代表13 dBm、入力S11は代表–10 dBです。

電源と電流は代表5 V、100 mA。外形36.2 × 24 × 10 mm、SMA-Kメス、貫通給電と独立した接地片を採用。入力絶対最大値は12 dBmです。



電気仕様

項目	値	単位
動作周波数	10–6000	MHz
利得	30 (代表値)	dB
雑音指数	1.8 (代表値)	dB
飽和出力電力（Psat） [1]	13 (代表値)	dBm
入力S11（資料の符号付き値） [2]	–10 (代表値)	dB
電源電圧	5 (代表値)	VDC
動作時電流	100 (代表値)	mA

[1] 飽和出力Psatであり、P1dBや保証線形出力ではありません。

[2] 資料の負のS11表記を保持し、正のリターンロスに変換しません。

絶対最大定格

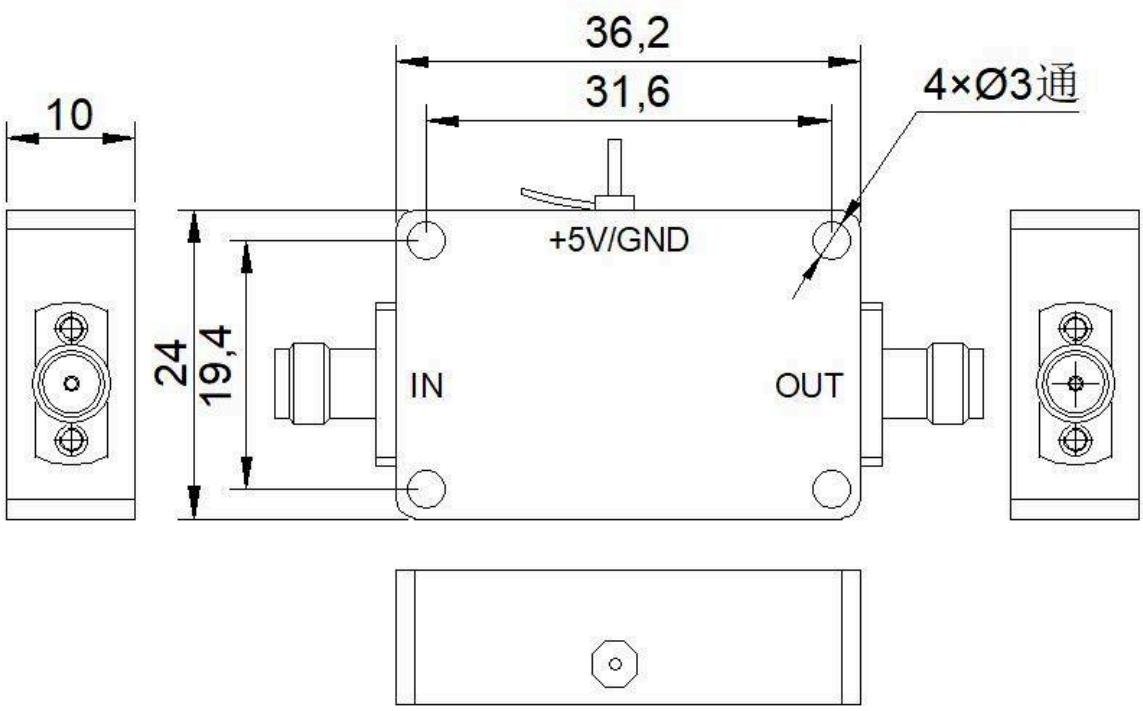
項目	値	単位
電源電圧の絶対最大定格	≤7 (絶対最大定格。この限界での連続動作や性能は確立されていません。 最大: 7 VDC.)	VDC
入力電力の絶対最大定格	≤12 (絶対最大定格。この限界での連続動作や性能は確立されていません。 最大: 12 dBm.)	dBm
動作温度	–40–+70	°C
保存温度	–40–+85	°C

インターフェースと端子

インターフェース	仕様
RF入力コネクタ	SMA-Kメス
RF出力コネクタ	SMA-Kメス
DC電源端子	貫通コンデンサ
接地端子	接地金属片

機械仕様

項目	値	単位
本体寸法	36.2 × 24 × 10	mm
取り付け穴中心間距離	31.6 × 19.4	mm
取り付け穴	4 × Φ3 (4個の貫通穴。)	mm



文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。